森 見て！触って！キノコ観察ウォーク（2026年7月4日、9月6日）

東北大学大学院の須川敏幸教授（仙台キノコ同好会）をキーパーソンに、**仙台市内の緑地**や**宮城大学のキャンパス**でキノコ探し♪いつもと少し目線を変えて足元を見つめるだけで、**見慣れた風景の中にたくさんのキノコが生えていることに気づかされました。**須川教授に解説いただき、実際にキノコの香りを嗅いだり、触れたりしながら、五感を通して奥深いキノコの世界をじっくり堪能しました。

観察の後はみんなでキノコの試食と交流ランチを楽しみました♪中にはキノコぎらいを克服した参加者も…！？**豊かな森の恵みを日常のすぐそばで感じられる、素敵な体験になりました！**





森 迫力満点！間伐（かんばつ）体験（2026年7月4日）

宮城大学の小沢晴司教授をキーパーソンに、**宮城大学のキャンパス林**で間伐（木を切り倒し、森の密度を調節すること）に挑戦！**一見すると細い木でもノコギリで切り倒すには非常に力が必要**で、みんなで交代しながら少しずつ進めていきました。**木が倒れる瞬間には森いっぱいに大きな音が響き渡り、忘れられない迫力満点の体験となりました！**その後は、木材と電熱ペンを使用した木工クラフトも実施。木の感触を楽しみながら、世界にひとつだけのオリジナル作品をつくりました！

最後は、森の香りが広がる杉ハーブティーを片手に交流を深め、充実した1日となりました♪



海 桂島で島遊び！withアイランドフェス（2026年8月10日）



桂島でペンションを営む内海春雄さん、浦戸諸島地域おこし協力隊の髙橋礼奈さん、カキ漁師の大場智行さんをキーパーソンに、塩竈市の離島・桂島の魅力を満喫する1日！内海さんが舵をとるチャーター船で桂島の周りをクルーズし、松島湾の有名な奇岩・仁王島も間近で眺めることができました♪ 髙橋さんには見晴らしのいい高台や神社、シーグラスのある通りなど、島の見どころをたくさん案内いただきました。途中で出会った猫たちに夢中でシャッターを切る場面も！さらに、大場さんには美しい桂島海水浴場を紹介していただき、最後は宮城大学の学生団体Brushが主催するアイランドフェスへ！グルメやスイカ割りなどのプログラムを満喫しました♪

マリンゲート塩釜から船で約20分と、実は身近な離島・桂島の自然を肌で感じることができた1日となりました！



海 半日海旅 離島で地引き網だ！（2026年9月12日、10月10日）



仙台うみの杜水族館の飼育担当である大谷明範さんをキーパーソンに、塩竈市の離島・寒風沢島で昔ながらの地引き網を行いました！海藻で重くなった網を引くのは一苦労でしたが、みんなで声を掛け合いながら力を合わせて引き上げました。大谷さんの解説を聞きながら網の中を探してみると…**ヒメタツやサンゴタツといった珍しい生き物を発見！**そのほかにも、スズキやフグなどが次々と！観察したり触れたりしながら、**「宮城の海に、こんな生き物がいるんだ」という発見に、みんな目を輝かせました。**地引き網の後は、浜焼きBBQで海の幸を堪能しながら交流を深めました。

「半日海旅」は、お腹も心も満たされた最高の旅になりました！

海 1日で2島をめぐる♪アイランドホッピングツアー（2026年10月4日）

桂島でペンションを営む内海春雄さん、浦戸諸島地域おこし協力隊の髙橋礼奈さん、カキ漁師の大場智行さんをキーパーソンに、1日で**塩竈市の離島・桂島と野々島**をめぐる贅沢な1日！まずは、内海さんのチャーター船で桂島周辺をクルーズ。波に揺られながら、地元育ちの内海さんならではのディープな解説を楽しみました♪ 続いて、大場さんと桂島の海水浴場でシーグラス探し！拾ったシーグラスをその場でアクセサリーに加工していただき、海からの素敵なお土産になりました。その後は、野々島で髙橋さんの島ツアー。木につるされた手作りブランコでは、みんな思わず童心に帰りはしゃいでいました！最後は、キーパーソンとの交流会！島の暮らしや仕事のことなど、飾らない生の声を伺うことができました。**少し船に乗るだけで2つの離島を味わうことができた、特別な週末になりました♪**





森 はじめての盆栽-BONSAI-（2026年10月17日 2回開催）

(株)佐久で林業に従事し、樹木医でもある大渕香菜子さん、入谷の里山活性化協議会の遠藤義安さん及び阿部勝善さんをキーパーソンに、**南三陸町**で自分だけの盆栽づくりに挑戦！まずは、盆栽に使う木や苔などを探すため森の中へ。探しながら、大渕さんから木や植物の話を聞くと、**何気ない森の景色が少し違って見えました！**続いて、遠藤さん及び阿部さんと盆栽づくり。小さな鉢の中に、集めた素材を使って自分だけの森を作りました。**森を守り育てる人たちの思いに触れ、自分で集めた本物の森の素材を使って、自分の手で森を形にしていく…という、とても贅沢な体験となりました。**



森 YAMA ASOBI-山で遊ぶ-（2026年11月3日）

（同）もものわで森林環境教育事業に取り組む森優真さん及び森佳代子さん、泉ピークベースでキャンプ場を運営する加藤和馬さんをキーパーソンに、**仙台市の泉ヶ岳**で“山”の魅力をとことん味わう1日！まずは、もものわのお二人とスギのカンナくずを使ったサシェづくりと森林アロマ体験。**「木」とひとくくりにはできない、木の種類や部位ごとに違う香りに驚きました。**続いて、加藤さんからいろはを教わり、松ぼっくりや小枝などの材料集めから焚火に挑戦！焼き上げたのは、秋の味覚・焼き芋♪焚火を囲んで話していると、みんな自然と笑顔がこぼれました。

仙台市中心部から少し離れただけで、五感いっぱいに山の息吹を感じられる、とっておきの1日を過ごせました♪





まとめ

開催回数：10回（全7プログラム）

延べ参加人数：156人

参加者の所属学校数：22校

協力してくれた学生サポーター：16名

Thank you for joining!

